

感染症発生状況

令和6年3月27日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年3月18日（月）～3月22日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 337名 【職員】 13名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 84名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（106名）、嘔気・嘔吐（54名）、咳・鼻水（50名）、下痢・腹痛（26名）

疾病別：インフルエンザ（74名）、胃腸炎（18名）、突発性発疹症（4名）、
おたふくかぜ（3名）

【職員】症状別：熱（2名）、咳・鼻水（2名）

疾患別：インフルエンザ（5名）、新型コロナウイルス感染症（3名）

学校、幼稚園が春休みになりインフル、新型コロナを含めた感染症は減少傾向です。

【症状別の発生状況】

インフルエンザ 厨川地区、河北地区、河南地区で増加しました。
都南地区で減少しました。

胃腸炎 盛南地区、都南地区で増加しました。河北地区、河南地区で減少しました。

突発性発疹症 河北地区、河南地区で増加しました。

おたふくかぜ 河北地区で増加しました。都南地区で減少しました。

【県の状況（3/11～3/17）】

インフルエンザは増加し、定点あたり患者数は16.66人となりました。年齢層別では15歳未満が8割以上を占めており、学校等休業措置が14件ありました。県環境保健研究センターの検査で、B型が検出されています。予防対策を徹底し、症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ早めに受診しましょう。

新型コロナウイルス感染症はやや増加し、定点あたり患者数は11.28人となりました。県内のクラスターの発生は18件で、その内訳は、高齢者施設10件、医療施設7件、教育保育施設1件でした。高齢者や基礎疾患のある方は注意してください。引き続き、手洗い、咳エチケット、ワクチン接種等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。県は有症者の相談や受診先を紹介する「いわて健康フォローアップセンター」の運用を継続して行っています。

咽頭結膜熱は増加し、定点あたり患者数は1.90人となりました。中部、一関及び宮古地区で警報値である3人を超えています。発熱、咽頭炎、眼症状を主訴とする小児の急性ウイルス性感染症です。予防には患者との密接な接触を避け、タオルは共用せず、流水と石けんによる手洗いを励行することが重要です。

国内で、麻疹（はしか）の増加が懸念されています。発熱、咳、発疹等の症状がみられ、感染力が強く、海外で感染することもあり注意が必要です。予防にはワクチン接種が有効です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】